

浸水対策

市民会館前の工事は何のため??

この工事は下水道管の整備工事で、昨年から始めています。これは、平成18年の集中豪雨で、下水道の水があふれ、甚大な浸水被害が発生した、中桜塚、南桜塚、曽根西町及び原田元町地域で再び被害が起らないよう、その対策として行っています。

工事区間は、左の地図のとおり、阪急電車宝塚線の高架の東側を通過、桜塚高校の近くまでと、国道176号を超えたところまで下水道管を増設します。

工期は平成24年度から平成30年度までを予定しています。工事期間中は何かとご迷惑をおかけしますが、工事へのご協力の程、よろしくお願いいたします。

施工箇所位置図



工事全景



推進機搬入



もぐらみたいに地中をコツコツ掘り進んでがんばっているんだね!

これなあーに!?



A 地中を掘り進んで、下水道管を設置する機械(推進機)です。推進管(主に鉄筋コンクリート製の下水道管)の先端に推進機を取り付け、地中を掘削しつつ、後方の油圧ジャッキで文字通り押し進めて、管を埋設します。直径1350mmの穴を掘るのに、一日約5メートルしか進めません。

上下水道局からのお知らせ

INFORMATION!

□ 災害に備えて 応急給水訓練を実施しています

上下水道局では、災害時に備え市内各所に応急給水栓を設置しています。また、万が一災害が発生した時に速やかに応急給水ができるよう、給水栓の操作方法の訓練を行い災害対応能力の向上を図っています。



仮設給水栓から非常用給水袋への給水訓練(左)と、応急給水栓から給水タンク車への給水訓練(右)の様子(平成24年9月4日)

□ お風呂の残り湯も有効利用

入浴後のお湯は、すぐに抜いてしまわずに残しておきましょう。災害が起こった時は消火用水やトイレの流し水など、生活用水として利用できます。普段は洗濯やお掃除などに利用すると、節水になります。

※安全のために、水を使わない時はお風呂のふたをしておきましょう。

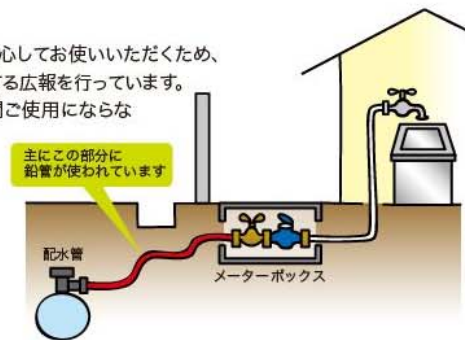


□ 鉛管の使用について

上下水道局では、お客さまに水道水をより安全に安心してお使いいただくため、計画的に鉛管を取り替える工事や、個別にお知らせする広報を行っています。鉛管を使用されているご家庭では、水道水を長時間ご使用にならなかった場合、鉛濃度が高くなる可能性があります。朝一番に水を使うときや、旅行などで長期間水を使わなかったときは、バケツ1杯程度を飲み水以外にご使用ください。

お問い合わせ

お客さまセンター 給排水サービス課
TEL:06-6858-2961



ご案内

点字版「水道・下水道使用水量のお知らせ票」等のご案内

視覚障害のあるお客さまに、点字版「水道・下水道使用水量のお知らせ票」の配付を行っています。このお知らせ票は郵送にてお届けし、納入通知書でお支払いのお客さまには納入通知書を同封しております。また初回のみ、料金等に関する情報を記載した点字版「水道料金・下水道使用料のしおり」を同封いたします。

ご希望のお客さまは、以下のお問い合わせ先までご連絡をお願いします。

お問い合わせ

お客さまセンター 窓口課
TEL:06-6858-2931